

歯みがきができないときのお口のケア

避難生活時には水が十分確保できず、歯みがきや入れ歯の手入れがおろそかになりがちです。そうすると、感染症にかかりやすくなったり、虫歯、歯周病、口臭などが生じやすくなります。できるだけふだんどおりのお口のケアをすることが理想ですが、歯みがきなどができない場合でも、少量の水でうがいをするようにしましょう。

◎ こまめに「くちゆくちゅうがい」をします

- ① ペットボトルの水やお茶を、キャップ1杯分だけ口に含み、歯と歯の間に水やお茶を通すように、くちゆくちゅうと数回、繰り返します。
- ② その後、紙コップなどに吐き出します。



※ 朝起きたとき、食事の後、寝る前などこまめに行うことが大切です。

◎ 食事はよくかんで食べる

よくかむとだ液がたくさん出るので、消化によいだけでなく、食べ物を洗い流す役目も果たしてくれます。



◎ 食事の最後に水やお茶を飲み、食べ物を流します

食後に舌を使って歯をなめるように掃除しましょう。
その後、くちゆくちゅうがいをします。

